

令和7年度

**図書館評価
(実績)**

和歌山県立図書館

図書館評価 実施要項

1 図書館評価の趣旨

和歌山県立図書館は、運営の改善と図書館サービスの向上等を図るために、図書館法第7条の3に基づき、図書館評価を行う。

【参考 図書館法抜粋】

(運営の状況に関する評価等)
第7条の3 図書館は、当該図書館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき図書館の運営の改善を図るための必要な措置を講ずるよう努めなければならない。

2 図書館評価の構成と方法

(1) 評価の項目及び指標等

評 価 項 目		指標項目数
1	サービスの充実	16
2	市町村・他機関等への支援と連携	8
3	読書活動の推進	5
4	文化芸術・生涯学習活動の推進	9
計		38

<参考>

地域等への貢献状況の紹介	8
--------------	---

(2) 指標項目の評価等

① 数値目標の設定等

前年度まで（過去3年間程度）の実績、本年度の施策及び取組等を勘案して、各指標毎に、当該年度の数値目標の設定を行うとともに、改善方策を含めた取組を定める。

② 評価方法

評価は、当該年度の実績値と目標値をもとに、下記に示す「指標項目の評価基準」で客観的に行う。

③ 指標項目の評価基準

評 価	達 成 状 況
A（達成）	当該年度実績が前年度実績と当該年度目標の両方を超えている。
B（ほぼ達成）	当該年度実績が前年度実績、又は、当該年度目標のどちらかを超えている。
C（達成できていない）	当該年度実績が前年度実績と当該年度目標の両方に達していない。

(3) 評価項目の評価等

① 評価方法

評価項目内の指標項目の評価をもとに、下記に示す「評価項目の評価基準」で客観的に行う。

② 評価項目の評価基準

評 価	達 成 状 況
達成	A及びBの割合が100%(Aの割合が2/3以上)
ほぼ達成	A及びBの割合が80%～100%未満(Aの割合が1/3以上)
概ね達成	A及びBの割合が60%～80%未満
達成できていない	A及びBの割合が60%未満

3 図書館評価の公表等

公表については、下記の手順で、ホームページ等で行う。

(1) 当該年度の目標値等を設定した時点で第1回目（目標）の公表を行う。

(2) 次年度当初に、当該年度実績値をもとに評価・検証等を行い、改善策及び次年度の取組等を検討し、第2回目（結果）の公表を行う。

令和7年度 図書館評価シート(実績)

和歌山県立図書館

評価項目	指標項目	<参考> 過去3年間の状況			R7年度の目標		R7年度の状況		R7年度目標達成率(%)	評価
		R4年度実績値	R5年度実績値	R6年度実績値	R7年度目標値	R6年度実績値に対する比率(%)	R7年度実績値	R6年度実績値に対する比率(%)		
				(A)	(B)	(B/A)	(C)	(C/A)		
1 サービスの充実										
1-1 利活用状況										
①	資料貸出の利用者数	124,496	123,452	122,712	122,800	100.1%	119,772	97.6%	97.5%	C
	(本館)	94,293	91,543	91,582	91,600	100.0%	89,584	97.8%	97.8%	
	①R7度実績値に係る分析	前年度実績及び今年度目標に届かなかった。								
	①R8年度に向けた改善策	利用者アンケートの回答等を参考にしながら、利用促進を図りたい。								
	(紀南)	30,203	31,909	31,130	31,200	100.2%	30,188	97.0%	96.8%	
	①R7度実績値に係る分析	R5年度より僅かながら利用者数が減少し続けている。少子化や地方における人口減少の影響も考えられる。								
	①R8年度に向けた改善策	展示や配架の工夫等を行い利用の促進に努める。								
②	実利用者数(資料貸出)	11,116	10,764	10,625	10,550	99.3%	10,328	97.2%	97.9%	C
	(本館)	7,678	7,462	7,342	7,250	98.7%	7,106	96.8%	98.0%	
	②R7度実績値に係る分析	前年度実績及び今年度目標に届かなかった。								
	②R8年度に向けた改善策	新規利用者の獲得に向けて効果的な広報の内容を検討する。								
	(紀南)	3,438	3,302	3,283	3,300	100.5%	3,222	98.1%	97.6%	
	②R7度実績値に係る分析	前年度実績及び今年度目標に届かなかった。								
	②R8年度に向けた改善策	Big・Uを訪れた方に図書館を利用していただけよう入口の展示等を工夫する。								
③	レファレンス件数	26,045	22,893	22,772	24,500	107.6%	33,940	149.0%	138.5%	A
	(本館)	20,325	17,926	19,034	19,500	102.4%	29,565	155.3%	151.6%	
	③R7度実績値に係る分析	目標値を大きく上回るレファレンス対応を行った。								
	③R8年度に向けた改善策	引き続き真摯な対応を行い利用者の信頼度、満足度の向上を図ることで、再訪者の増加につなげる。								
	(紀南)	5,720	4,967	3,738	5,000	133.8%	4,375	117.0%	87.5%	
	③R7度実績値に係る分析	今年度目標に届かなかった。検索媒体の多様化により、利用者自身で問題解決に繋げていることも考えられる。								
	③R8年度に向けた改善策	調査相談に対し、丁寧な対応を行うことで再訪者の増加につなげる。								
④	オンラインデータベースの利用者数	109	134	213	251	117.8%	278	130.5%	110.8%	A
	(本館)	103	119	202	240	118.8%	267	132.2%	111.3%	
	④R7度実績値に係る分析	定期的な利用が複数あることで、利用数が底上げされた。								
	④R8年度に向けた改善策	引き続き周知に努め、利用の拡大を図る。								
	(紀南)	6	15	11	11	100.0%	11	100.0%	100.0%	
	④R7度実績値に係る分析	前年度と同数値であった。利用者が固定されている傾向もある。								
	④R8年度に向けた改善策	機器周辺に案内掲示を行い、データベースの認知度向上に努める。								
1-2 読書バリアフリー										
①	障害者の貸出登録者人数(年間)	27	32	37	38	102.7%	55	148.6%	144.7%	A
	(本館)	21	24	32	32	100.0%	44	137.5%	137.5%	
	①R7度実績値に係る分析	目標を上回る登録があった。								
	①R8年度に向けた改善策	引き続きサービスの周知に努める。								
	(紀南)	6	8	5	6	120.0%	11	220.0%	183.3%	
	①R7度実績値に係る分析	前年度実績及び今年度目標を上回った。カウンター掲示物やウェブページによるサービスの認知度向上が考えられる。								
	①R8年度に向けた改善策	バリアフリー資料(サービス)の充実を努める。								
②	電子書籍の閲覧数	—	—	584	900	154.1%	1,057	181.0%	117.4%	A
	②R7度実績値に係る分析	利用可能コンテンツ数の増加に伴い、閲覧数も増えている。								
	②R8年度に向けた改善策	コンテンツの充実と広報を行い、閲覧数の増加を図る。								
③	サビエ図書館の利用件数	0	1	18	20	111.1%	11	61.1%	55.0%	C
	③R7度実績値に係る分析	前年度より団体の利用が減少した。								
	③R8年度に向けた改善策	必要とする人が利用できるようサービスの周知に努める。								
④	大活字本の貸出数	4,599	5,667	6,780	7,800	115.0%	5,068	74.7%	65.0%	C
	(本館)	3,229	3,997	4,741	5,400	113.9%	3,470	73.2%	64.3%	
	④R7度実績値に係る分析	前年度実績及び今年度目標に届かなかった。								
	④R8年度に向けた改善策	資料の収集や利用の広報に努める。								
	(紀南)	1,370	1,670	2,039	2,400	117.7%	1,598	78.4%	66.6%	
	④R7度実績値に係る分析	前年度実績及び今年度目標に届かなかった。利用者の固定化や大活字本の認知度の低さが考えられる。								
	④R8年度に向けた改善策	大活字本の利用の周知に努める。								
⑤	DAISY図書の貸出数	3	2	5	6	120.0%	30	600.0%	500.0%	A
	(本館)	2	0	0	3	—	22	—	733.3%	
	⑤R7度実績値に係る分析	1学校で複数枚の利用があったため、大幅に増加した。								
	⑤R8年度に向けた改善策	継続して利用してもらえるよう働きかける。								
	(紀南)	1	2	5	3	60.0%	8	160.0%	266.7%	
	⑤R7度実績値に係る分析	前年度実績及び今年度目標を上回った。「りんごの棚」をカウンター前に設置したことも影響していると考えられる。								
	⑤R8年度に向けた改善策	資料を利用していただけるよう周知に努める。								
⑥	布絵本・拡大写本の貸出数	2	0	5	5	100.0%	0	0.0%	0.0%	C
	⑥R7度実績値に係る分析	12月にバリアフリー資料展示を行ったが、貸出につながらなかった。								
	⑥R8年度に向けた改善策	必要とする人が利用できるようサービスの周知に努める。								

評価項目	指標項目	<参考> 過去3年間の状況			R7年度の目標		R7年度の状況		R7年度目標達成率(%)	評価
		R4年度実績値	R5年度実績値	R6年度実績値	R7年度目標値	R6年度実績値に対する比率(%)	R7年度実績値	R6年度実績値に対する比率(%)		
				(A)	(B)	(B/A)	(C)	(C/A)		
1 サービスの充実										
1-3 特色ある資料の状況										
① 郷土資料の年間受入数										
		1,476	1,526	1,417	1,450	102.3%	1,113	78.5%	76.8%	C
①R7年度実績値に係る分析		郷土関係資料の出版が低調だったため実績も少なくなった。								
①R8年度に向けた改善策		引き続き該当資料の網羅収集に努める。								
② 郷土資料の貸出数										
		—	—	6,406	6,500	101.5%	6,283	98.1%	96.7%	C
②R7年度実績値に係る分析		貸出利用者数の減少に伴い、前年度実績に届かない結果となった。								
②R8年度に向けた改善策		展示等を通じた情報発信を行い利用の促進を図る。								
③ 貴重資料デジタルアーカイブのアクセス数										
		—	—	29,075	30,000	103.2%	28,840	99.2%	96.1%	C
③R7年度実績値に係る分析		郷土資料展示や貴重資料の出陳に合わせてSNS等で周知を図ったが、前年度と同程度の数値となった。								
③R8年度に向けた改善策		同様の取り組みは継続しつつ、情報発信の機会を増やすよう努める。								
1-4 広報・PR活動										
① ホームページのアクセス数										
		205,641	185,556	153,607	155,000	100.9%	173,205	112.8%	111.7%	A
①R7年度実績値に係る分析		ここ数年、減少傾向であったが、SNS活用の相乗効果もあり前年度より微増となった。								
①R8年度に向けた改善策		SNSからのリンクなど、引き続きホームページへの誘導の工夫を行う。								
② SNS情報発信の件数										
		39	48	138	150	108.7%	274	198.6%	182.7%	A
②R7年度実績値に係る分析		noteの開始や各種行事の積極的な広報により、大幅に増加した。								
②R8年度に向けた改善策		それぞれの特性を意識した広報に努める。								
③ 利用者アンケートの満足度(%)										
		—	—	—	70.0%	—	77.1%	—	110.1%	—
③R7年度実績値に係る分析		令和7年度は2回実施。【満足・やや満足】77.1%【やや不満・不満】6.7%【使っていない・未回答】16.2%								
③R8年度に向けた改善策		満足度の向上を目指す。								
【令和7年度「サービスの充実」評価項目の全体評価】 ⇒ 《 達成できていない 》 ○達成状況等【A(46.7 %) B(0.0 %) C(53.3 %)】										
【「サービスの充実」の全体評価(分析)】 (本館)広報・PR活動については、達成できた。対象とする利用者に確実に情報を届けられるよう、提供方法を検討していきたい。 (紀南)資料貸出数の減少については、地方にあっては人口減少が原因の一つになると考えられる。そのようなことから、貸出数を増やすためには利用者が継続利用を希望する環境づくりが必要である。また、おはなし会やBig・Uの各種イベント等に訪れた方に図書館に対する興味・関心を持っていただけるよう、展示等を工夫することで新規利用者の増加につなげたい。										

令和7年度 図書館評価シート(実績)

和歌山県立図書館

評価項目	指標項目	<参考> 過去3年間の状況			R7年度の目標		R7年度の状況		R7年度目標達成率(%)	評価
		R4年度実績値	R5年度実績値	R6年度実績値	R7年度目標値	R6年度実績値に対する比率(%)	R7年度実績値	R6年度実績値に対する比率(%)		
				(A)	(B)	(B/A)	(C)	(C/A)	(C/B)	
2 市町村・他機関等への支援と連携										
①	市町村協力貸出件数	1,405	1,371	1,361	1,380	101.4%	1,341	98.5%	97.2%	C
	(本館)	1,101	1,088	1,089	1,090	100.1%	1,075	98.7%	98.6%	
	①R7度実績値に係る分析	件数は目標値に達しなかったが、貸出冊数は昨年度より微増となっており、コンスタントに利用されている。								
	①R8年度に向けた改善策	引き続き、資料の充実を努めるとともに、県民への協力貸出制度の周知を図る。								
	(紀南)	304	283	272	290	106.6%	266	97.8%	91.7%	
	①R7度実績値に係る分析	前年度実績及び今年度目標を下回った。市町村の継続利用による件数の減少や市町村の蔵書の充実が考えられる。								
	①R8年度に向けた改善策	県立図書館の蔵書が県内各地で利用されるよう蔵書の充実と制度の周知に努める。								
②	遠隔返却サービス利用冊数	1,895	2,209	2,072	2,100	101.4%	2,290	110.5%	109.0%	A
	①R7度実績値に係る分析	定期的に利用している方が多く、利用券登録時にサービスの案内を行うことで新規利用者も増加していると考ええる。								
	②R8年度に向けた改善策	市町村図書館(室)を通じた広報など、利用券登録時以外のサービスの周知を検討する。								
③	団体一括貸出冊数	19,123	17,926	16,836	17,600	104.5%	14,878	88.4%	84.5%	C
	(本館)	13,394	12,320	12,061	12,200	101.2%	9,702	80.4%	79.5%	
	③R7度実績値に係る分析	各団体の蔵書の充実及び協力貸出への移行が考えられる。								
	③R8年度に向けた改善策	団体一括貸出の利点を周知し、利用促進に努める。								
	(紀南)	5,729	5,606	4,775	5,400	113.1%	5,176	108.4%	95.9%	
	③R7度実績値に係る分析	前年度の実績は超えたが目標値には届かなかった。貸出しの際には、案内を行っている。								
	③R8年度に向けた改善策	団体貸出における貸出冊数や貸出期間の違い等の利点を案内して利用促進に努める。								
④	学校等協力貸出件数	488	469	584	610	104.5%	677	115.9%	111.0%	A
	(本館)	273	297	353	370	104.8%	395	111.9%	106.8%	
	④R7度実績値に係る分析	定期的に利用する団体が増えたため、件数が増加した。								
	④R8年度に向けた改善策	今後も継続的に利用してもらえよう努める。								
	(紀南)	215	172	231	240	103.9%	282	122.1%	117.5%	
	④R7度実績値に係る分析	定期的に利用される団体が増えたため、前年度実績及び今年度目標を上回った。								
	④R8年度に向けた改善策	継続的な利用に繋げられるよう必要な支援を行う。								
⑤	出張講座件数	27	27	37	36	97.3%	32	86.5%	88.9%	C
	(本館)	23	22	31	30	96.8%	23	74.2%	76.7%	
	⑤R7度実績値に係る分析	前年度と比較して外部講師の活用が増えたため、件数が減少した。								
	⑤R8年度に向けた改善策	職員のスキル向上を図り、幅広い内容の講座に対応できるよう努める。								
	(紀南)	4	5	6	6	100.0%	9	150.0%	150.0%	
	⑤R7度実績値に係る分析	前年度実績及び今年度目標を上回った。当該業務が学校等に理解され、利用される機会が増えたと考える。								
	⑤R8年度に向けた改善策	継続的に依頼があるよう講座内容の充実を目指す。								
⑥	市町村立図書館・図書室・学校等相談対応件数	28	21	18	50	277.8%	133	738.9%	266.0%	A
	(本館)	15	11	11	30	272.7%	92	836.4%	306.7%	
	⑥R7度実績値に係る分析	R7年度から学校の相談対応の件数を含めたため、大幅に件数が増加した。								
	⑥R8年度に向けた改善策	関係者とのコミュニケーションを密に行い、きめ細やかな対応を心がける。								
	(紀南)	13	10	7	20	285.7%	41	585.7%	205.0%	
	⑥R7度実績値に係る分析	前年度実績及び今年度目標を上回った。継続的な利用が増えていると考える。								
	⑥R8年度に向けた改善策	関係者とのコミュニケーションを密に行い、きめ細やかな対応を心がける。								
⑦	他機関等との連携件数(年間)	13	13	16	21	131.3%	26	162.5%	123.8%	A
	(本館)	9	8	12	15	125.0%	16	133.3%	106.7%	
	⑦R7度実績値に係る分析	県立学校との連携展示を新たに行ったことで件数の増加に繋がった。								
	⑦R8年度に向けた改善策	行事開催時等の機会を捉え、引き続き他機関との連携を広げるよう努める。								
	(紀南)	4	5	4	6	150.0%	10	250.0%	166.7%	
	⑦R7度実績値に係る分析	前年度実績及び今年度目標を上回った。学校との連携が増加の要因であると考えられる。								
	⑦R8年度に向けた改善策	連携展示を積極的に行う。								
⑧	インターシップ(中・高・大)館内見学の人数	475	234	253	270	106.7%	388	153.4%	143.7%	A
	(本館)	137	81	40	50	125.0%	93	232.5%	186.0%	
	⑧R7度実績値に係る分析	海外からの視察もあり、前年度実績及び今年度目標の数値を上回った。								
	⑧R8年度に向けた改善策	要望に応じて積極的に受入の対応を行う。								
	(紀南)	338	153	213	220	103.3%	295	138.5%	134.1%	
	⑧R7度実績値に係る分析	学校による図書館見学が増えていることから、図書館を活用した学習活動の充実を図る取り組みによるものと推測する。								
	⑧R8年度に向けた改善策	図書館を活用した学習活動の充実とニーズの掘り起こしに向けて、学校との連携をより一層深めていく。								
【令和7年度「市町村・他機関等への支援と連携」評価項目の全体評価】 → 《 概ね達成 》										
○達成状況等【A(62.5 %) B(0.0 %) C(37.5 %)】										
【「市町村・他機関等への支援と連携」の全体評価(分析)】										
(本館)団体貸出については、団体一括貸出よりも協力貸出の方が利用されている。市町村や学校、他機関のニーズの把握に努め、連携や支援につなげていく。 (紀南)他機関、特に学校との連携が重要であると考えられる。学校と連携しニーズに応じた提案をすることで、将来の図書館利用につなげることができると考える。										

令和7年度 図書館評価シート(実績)

和歌山県立図書館

評価項目	指標項目	<参考> 過去3年間の状況			R7年度の目標		R7年度の状況		R7年度目標達成率(%)	評価
		R4年度実績値	R5年度実績値	R6年度実績値	R7年度目標値	R6年度実績値に対する比率(%)	R7年度実績値	R6年度実績値に対する比率(%)		
				(A)	(B)	(B/A)	(C)	(C/A)		
3 読書活動の推進										
①	ビブリオバトル参加人数	1,271	1,257	1,388	1,450	104.5%	1,557	112.2%	107.4%	A
	①R7年度実績値に係る分析	市町村での参加者も増える傾向にある。								
	①R8年度に向けた改善策	引き続き、広報に努めて読書推進につなげる。								
②	POPコンクール参加人数	929	603	659	680	103.2%	883	134.0%	129.9%	A
	②R7年度実績値に係る分析	学年単位での申し込みがあり、前年度実績及び今年度目標ともに上回った。								
	②R8年度に向けた改善策	引き続き、広報を行うことで目標達成を目指す。								
③	図書館ウォッチング参加人数	239	210	208	220	105.8%	217	104.3%	98.6%	B
	③R7年度実績値に係る分析	前年度の実績を上回ったが、目標値にはわずかに達しなかった。								
	③R8年度に向けた改善策	チラシを新たに作成して広報に努める。								
④	おはなし会参加人数	715	821	1,073	1,085	101.1%	826	77.0%	76.1%	C
	(本館)	420	503	704	715	101.6%	390	55.4%	54.5%	
	④R7年度実績値に係る分析	該当する新規利用者にチラシ配布を実施したが、前年度の実績及び今年度目標ともに達しなかった。								
	④R8年度に向けた改善策	SNSでの広報や館内での案内に努めながら、参加しやすい雰囲気づくりにも留意する。								
	(紀南)	295	318	369	370	100.3%	436	118.2%	117.8%	
	④R7年度実績値に係る分析	前年度実績及び今年度目標を上回った。周知に努めたことや継続参加者の多さであると考え。								
	④R8年度に向けた改善策	新規登録時の案内、貸出時の窓口での案内、おはなし会開始前の案内等を実施する。								
⑤	展示企画件数	83	78	71	71	100.0%	77	108.5%	108.5%	A
	(本館)	32	23	27	27	100.0%	31	114.8%	114.8%	
	⑤R7年度実績値に係る分析	他機関との連携展示が複数あり、前年度実績及び今年度目標ともに上回った。								
	⑤R8年度に向けた改善策	引き続き、魅力のある展示に取り組む。								
	(紀南)	51	55	44	44	100.0%	46	104.5%	104.5%	
	⑤R7年度実績値に係る分析	県立学校との連携展示が増加したため、前年度実績及び今年度目標を上回った。								
	⑤R8年度に向けた改善策	連携展示や多様なテーマの展示を行うよう留意する。								
【令和7年度「読書活動の推進」評価項目の全体評価】 ⇒ 《 ほぼ達成 》 ○達成状況等【A(60.0 %) B(20.0 %) C(20.0 %)】										
【「読書活動の推進」の全体評価(分析)】 (本館)ビブリオバトルは、市町村での参加者が増加傾向にある。POPコンクールについては、応募数に増減がある。担当者の異動や該当生徒の卒業などで途切れることが無いよう、今後も積極的な参加を促していきたい。 (紀南)おはなし会については、引き続き、利用者数の維持に努めたい。展示企画については連携展示を含め、利用者が興味・関心を持つテーマを選択することが重要だと考える。										

令和7年度 図書館評価シート(実績)

和歌山県立図書館

評価項目	指標項目	<参考> 過去3年間の状況			R7年度の目標		R7年度の状況		R7年度目標達成率(%)	評価
		R4年度実績値	R5年度実績値	R6年度実績値	R7年度目標値	R6年度実績値に対する比率(%)	R7年度実績値	R6年度実績値に対する比率(%)		
				(A)	(B)	(B/A)	(C)	(C/A)	(C/B)	
4 文化芸術・生涯学習活動の推進										
4-1 文化情報センターの利用状況										
①	視聴覚資料の利用件数	4,712	4,117	4,876	5,000	102.5%	4,450	91.3%	89.0%	C
	DVD・ビデオ・PC ※()は利用人数	2,983 (2,959)	2,552 (2,549)	3,025 (2,988)	3,100 (3,000)	102.5%	2,931 (2,931)	96.9%	94.5%	
	CD ※()は利用人数	1,729 (802)	1,565 (597)	1,851 (710)	1,900 (800)	102.6%	1,519 (651)	82.1%	79.9%	
	①R7度実績値に係る分析	DVD視聴については、リピーターで視聴される方が多い。								
	①R8年度に向けた改善策	新規利用者獲得のためAVブースを周知するとともに、新作DVDを視聴してもらえるよう特設コーナー等で広報する。								
②	自習席利用件数	8,963	10,984	10,668	10,205	95.7%	11,080	103.9%	108.6%	A
	②R7度実績値に係る分析	繁忙期(中学生の考査時期)は満席状態が続き、全体として利用件数も増加した。								
	②R8年度に向けた改善策	中学生だけでなく、一般の方々にも利用してもらえるように、図書館内に自習スペースがあることを周知する。								
4-2 生涯学習支援の状況										
①	県民カレッジの登録講座件数	955	949	825	909	110.2%	760	92.1%	83.6%	C
	①R7度実績値に係る分析	各団体ごとに開設される講座数が減少傾向にあり、結果、全体の登録講座数も減少した。								
	①R8年度に向けた改善策	従来の講座に加え、多様なニーズにあった講座を開講できるよう、関係団体等へ働きかける。								
②	県民カレッジの登録者数	6,935	7,090	7,223	7,380	102.2%	7,361	101.9%	99.7%	B
	②R7度実績値に係る分析	例年140人程度の増加があり、R7年度もほぼ同数の登録があった。								
	②R8年度に向けた改善策	生涯学習に取り組む意欲向上につながるよう、認定証取得をPRする。								
③	体験教室等への参加人数	5,774	6,594	6,720	6,800	101.2%	6,282	93.5%	92.4%	B
	③R7度実績値に係る分析	ふれあい教室が1教室減となり、R6年度よりも参加人数は減少した。								
	③R8年度に向けた改善策	参加者の満足度向上を目指し、内容の充実にも努めることで参加人数の増加につなげる。								
4-3 施設提供の状況										
①	施設の利用件数	246	181	202	209	103.5%	190	94.1%	90.9%	C
	(メディア・アート・ホール)	150	108	132	130	98.5%	119	90.2%	91.5%	
	(講義・研修室)	96	73	70	79	112.9%	71	101.4%	89.9%	
	①R7度実績値に係る分析	当館ホールで最も多いピアノ発表会において、合同教室によるものが増え、結果、利用件数は減少した。								
	①R8年度に向けた改善策	ホール、講義・研修室ともに予約を1年前からできるよう規程を改正し、利用向上に努める。								
②	主催行事の参加人数	1,941	1,695	2,373	2,400	101.1%	2,654	111.8%	110.6%	A
	②R7度実績値に係る分析	サマー遊ingの内容についても大きくリニューアルし、参加者が増加した。また、映画上映会への来場者も増加した。								
	②R8年度に向けた改善策	イベント等についても、明確な目的を持ち、図書館全体で取り組み、新規利用者を獲得していく。								
③	館内展示の件数(閲覧室・児童室以外)	15	16	13	15	115.4%	24	184.6%	160.0%	A
	③R7度実績値に係る分析	活用スペースの存在を県や学校等に広報を行ったことにより、目標を大幅に達成した。								
	③R8年度に向けた改善策	引き続き、広報を実施することにより、目標達成に努める。								
④	南葵音楽文庫閲覧室入室者数	75	186	196	190	96.9%	279	142.3%	146.8%	A
	④R7度実績値に係る分析	見学や行事等での利用が多かったため、目標を大幅に達成した。								
	④R8年度に向けた改善策	引き続き、利用促進に努める。								
【令和7年度「文化芸術・生涯学習活動の推進」評価項目の全体評価】 ⇒ 《概ね達成》 ○達成状況等【A(44.4 %) B(22.2 %) C(33.3 %)】										
【「文化芸術・生涯学習活動の推進」の全体評価(分析)】 より多くの県民が芸術文化に興味を持ち、コンサート、映画、イベント等にホールや図書館に足を運んでくれることが文化向上につながる。また、貸館利用の向上や県民カレッジの講座の充実、イベント等への参加者の満足度を向上させることが生涯学習の振興や活性化につながる。引き続き、目標値に向けて取り組んでいくことが重要であるとする。										

参考

和歌山県立図書館(令和8年3月末現在)

項 目	<参考> 過去3年間の状況			R7年度の状況	
	R4年度 実績値	R5年度 実績値	R6年度 実績値 (A)	R7年度 実績値 (C)	R6年度 実績値に 対する比率 (%) (C/A)
図書館評価の項目以外の参考項目 ※注)目標値は設定しない					
①新規登録者数	3,650	3,459	3,576	3,554	99.4%
(本館)	2,510	2,463	2,656	2,622	98.7%
(紀南)	1,140	996	920	932	101.3%
②コピー枚数(マイクロフィルム含む)	21,662	21,683	23,946	20,463	85.5%
(本館)	19,379	19,553	20,705	18,977	91.7%
(紀南)	2,283	2,130	3,241	1,486	45.9%
③購入資料冊数	16,177	15,852	14,572	13,896	95.4%
(本館)	11,526	11,399	10,230	9,835	96.1%
(紀南)	4,651	4,453	4,342	4,061	93.5%
④寄贈資料冊数	1,745	1,986	1,636	1,761	107.6%
(本館)	1,634	1,808	1,548	1,615	104.3%
(紀南)	111	178	88	146	165.9%
⑤入館者数	246,897	243,570	263,266	275,478	104.6%
(本館 閲覧室)	121,024	117,674	128,383	125,907	98.1%
(本館 文化情報センター)	56,619	55,795	59,347	60,011	101.1%
(紀南)	69,254	70,101	75,536	89,560	118.6%
⑥個人貸出冊数	402,612	392,991	380,500	369,672	97.2%
(本館)	288,227	276,852	269,138	256,376	95.3%
(紀南)	114,385	116,139	111,362	113,296	101.7%
⑦職員の研修参加の件数	126	128	175	504	288.0%
(本館)	52	55	91	413	453.8%
(紀南)	74	73	84	91	108.3%
⑧1日図書館員(紀南図書館のみ)	8	6	7	4	57.1%